下水道汚泥・し尿汚泥は焼却処分でいいのか?

23年度からの管理運営方法検討中遠グリーンセンター

袋井市森町広域行政組合議会報告

10月26日広域行政組合が開催されました。 当組合は火葬場・し尿処理・ごみ処理・消防の 各業務を共同で運営しています。

H21年の補正予算は、20年度の繰越金2860万円余を全て財政調整基金に積み立てるというも。H20年決算は歳入決算額26億2264万円余、その89.8%が分担金や負担金で、歳出決算額は25億8450万円余で①消防費44,1%、②衛生費32.4%③公債費22.0%の順でした。

平成20年3月から新しいごみ焼却施設が稼動しました。なんでも処理できる溶融炉ということで、それまでセメント材料などに利用されていた下水道汚泥は処理費用が安いということで焼却処分されるようになりました。また現在グリーン肥料として活用されているし尿汚泥も乾燥機が耐用年数を経過しているということで今後は焼却処分とする方針です。市はCO2削減、バイオマス構想推進を掲げながら、一方で利活用できるものを焼却するという、これ矛盾していると感じます。また、貸し担保期間の切れる23年度からの管理運営を検討する委員会設置の報告がありました。

27日農業委員会

28日三川地区水田営農推進協議会

民主党への政権交代で農業政策も大きな変 更が行われることで、現場が混乱しています。 政府への不満が多くの委員から出されました。

28日市議会民生福祉委員会

余熱利用施設の入札予定・名称募集などの報告。来年1月着工、23年3月竣工となります。

また、市民病院の上半期の経営状況報告、経営努力の成果で赤字減少の見込みです。

新型インフルエンザ予防対策ではワクチン 接種の内容などの報告がありました。

源氏の里のひまわり祭り開催

○24日25日と三川地区友永で開催。早速行って花を楽しんできました。今年は播種時の乾燥つづき、10月の台風襲来と天候の影響で生育の遅れ、開花の遅れもありますがまずまず、実行委の皆さんの努力で見ごろを迎えています。会場は三川小東側の水田です。これから遅れている分永く楽しめそうです。秋空の下のひまわりも風情がありますよ。



なお、24日は三川幼稚園運動会、社会福祉法人なごみかぜの評議員会、29日は福寿会・公民館高齢者学級共催のふれあい体育祭に出席しました。

瀧川鯉昇の落語会 なごみかぜを支援するチャリティで行います。31日の夜6時30分から雲江院で。当日券もあります。お楽しみください。

髙橋よしひろの議会活動通信

2009年10月30日号

袋井市大谷245 TEL·FAX(48)6100 E-mail:wbs35910@mail.wbs.ne.jp http://www.yoshihiro-takahashi.net ブログ更新中!お気軽にアクセスして下さい。